

## 送 辞

優しい太陽の光と穏やかな風が私たちを包み込み、春がすぐ近くまで来ていることを感じる季節となりました。このような佳き日に、晴れてご卒業を迎えられた二年生の皆様、誠におめでとうございます。作新学院大学女子短期大学部の全課程を終えられ、新たな道を歩まれることを、在學生を代表し、心より御祝い申し上げます。

先輩方が作短で過ごされた日々は、学びと成長、そして多くの思い出にあふれた時間であったことと思います。授業やわいわいひろばで真剣に子どもと向き合う姿、仲間と支え合いながら課題に取り組む姿は、いつも私たちの憧れでした。

行事の場面でも、先輩方は常に温かく力強い存在でした。学外オリエンテーションでは、大洗水族館へ向かうバスの中で、とても可愛い手作りの名札をプレゼントしてくださり、さらにミニゲームや手遊びを準備して私たちの緊張をほぐし、楽しい一日にしてくださいました。あの時にいただいた名札は今でも大切に保管し、飾っております。また、一年生歓迎会では、素敵な衣装に身を包んだ先輩方が手遊びやショー、ダンスを披露してくださり、私たちを盛大に歓迎してくださいました。

他にも、浴衣を着ての授業、後期にはハロウィンパーティーでのファッションショー、作新祭、スポーツ大会、クリスマス会での合奏など、行事を通して先輩方から多くの学びをいただきました。一年生がグループワークキャンプに行った際のボランティアとして支えてくださったり、作新祭で一年生を導いてくださったりなど、責任を持って活動される姿はとても頼もしく、保育者を目指す者としての姿勢と団結力を示してくださいました。

これから先輩方は、二年間を過ごされた作短から、それぞれの新しい道へと羽ばたいていかれます。保育の現場で子どもたちの成長を支える方、さらに学びを深められる方など、進む先はさまざまですが、この学び舎で育まれた優しさや責任感は、きっとこれから出会う多くの人々を支える力となることでしょう。

先輩方との思い出を振り返りますと、かけがえのない時間をともに過ごさせていただいたことへの感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。私たち在校生も、先輩方から受け継いだ温かな思いと学びを胸に、一日一日を大切に積み重ね、より良い学びを深めてまいります。今後とも私たち在校生を温かい眼差しで見守ってくださると心強く思います。

最後になりましたが、二年生の皆様の益々のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げ、送辞とさせていただきます。本日はご卒業、誠におめでとうございます。

令和8年3月15日  
作新学院大学女子短期大学部  
在學生代表 前沢 歌歩